

# まちかど図書館

## なぜこの事業を行っているのですか？

子どもたちが言葉を通して想像力を働かせ、心豊かに生きる力を身につけていくために読書は大きな意味を持っています。近年の子どもの「読書離れ」に対応するため、台東区では子どもたちが生涯を通じて読書を楽しむことができるよう、身近なところに小規模な図書館を開設しています。

## どのようなことを行っていますか？

区民の方がより身近で、より気軽に利用できるように、学校などの公共施設を活用した図書館を3箇所開設し、図書の貸出を行っています。

くらまえオレンジ図書館（平成17年7月開設・蔵書数5,194冊）

平日は学校図書館として蔵前小学校の児童が利用しており、土曜・日曜の10時～17時は地域の方々もご利用いただくことができます。

すこやかとしょじつ

（平成18年7月開設・蔵書数3,861冊）

乳幼児期の親子が気軽に絵本を手にとれるだけでなく、絵本を通じて親子が触れ合うことのできる図書室です。場所は台東保健所の3階、開館日時は月曜～金曜日の9時～17時です。



すこやかとしょじつ



東浅草なかよし図書館

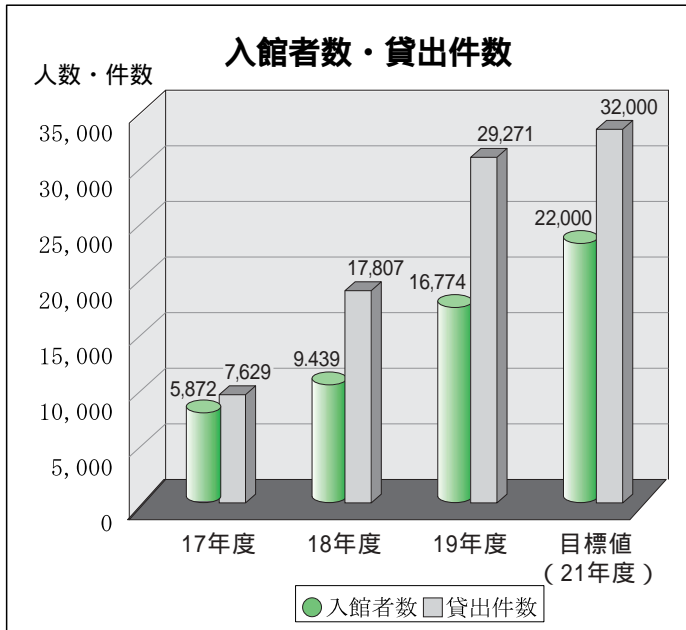
東浅草なかよし図書館

（平成19年10月開設・蔵書数3,998冊）

平日は学校図書館として東浅草小学校の児童が利用しており、土曜・日曜・祝日の10時～17時は地域の方々もご利用いただくことができます。

\* 蔵書数は平成19年度末です。

## 事業の進み具合はどうか？



「20年度事務事業評価」より

図書館ごとのコンセプトに合わせた図書を選んでいきます。例えば「すこやかとしょじつ」は、絵本や紙芝居、また育児・健康に関する本など、子育てをしている親のニーズに沿った図書をそろえています。

17年度から3年間で合計3箇所を設置しました。19年度の1館あたりの入館者数は約5,600人、貸出件数は約9,800件となっています。

## 今後はどのように取り組んでいくのですか？

今後も、読書に関する相談に応じたり、地域の特性や利用者のニーズにあわせて図書を選ぶことで、より多くの方に本を読んでもらうように取り組んでいきます。



この事業に関するお問合せは

教育委員会（生涯学習推進担当）中央図書館

03 - 5246 - 5911